

- 本機を増設できる機種 (P.2)
- お使いいただくには、充電と親機への登録 (増設) が必要です。(P.11、12)
- 本書は、親機への登録操作など、ご使用前に必要な準備・確認のみを記載しています。P.3をご確認のうえ、本機の機能や使いかたは、ご使用のテレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

取扱説明書

ワイヤレスモニター子機

ドアホン / 電話両用

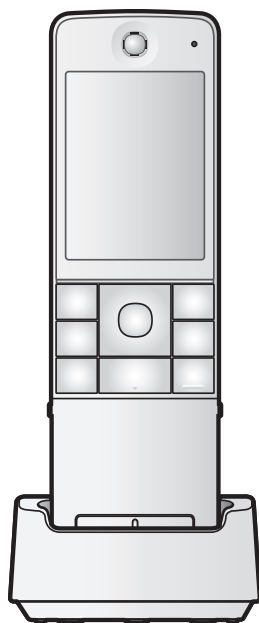
フイエル ダブルユーティ-

品番 **VL-WD616**



Ni-MH

ニッケル水素電池の
リサイクルに
ご協力ください。



(本書の表記: **本機**または**子機**)

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、抽選で商品券などが当たる
詳しくはこちら <http://club.panasonic.jp/aiyo/>



保 証 書
別 添 付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

| | |
|----------------------|----|
| はじめに | 2 |
| 本機の機能と使いかたについて | 3 |
| 安全上のご注意 | 4 |
| 使用上のお願い | 6 |
| 各部のなまえとはたらき | 8 |
| 設置・充電する | 11 |
| 電池パックの取り付けと充電 | 11 |
| 子機を壁(柱)掛けするには | 11 |
| 親機に登録する(増設) | 12 |
| ドアホン親機に登録する | 12 |
| 電話/ファクス親機に登録する | 12 |
| 仕様 | 13 |
| 保証とアフターサービス | 14 |

はじめに

本機は、パナソニック製の「テレビドアホン」の増設用子機です。テレビドアホンの親機に登録すると、ドアホンの機能をご利用いただけます。電話の機能も搭載しているので、さらに電話/ファクスのどちらかの親機に登録すると、1台でドアホン/電話の両用子機として使うことができます。

本機を増設できる機種(2017年1月現在)

対応の機種は追加になることがあります。

■ テレビドアホン

VL-SVD701/SWD701 シリーズ
VL-SVH705/SWH705 シリーズ

■ 電話/ファクス

〈電話機〉

VE-GD24/GD35/GD55/GD60/GD72/
GDS02/GDW03/GDW54/GE10/
E10/GZ30/GZ50 シリーズ

〈ファクス〉

KX-PD102/PD205/PD305/PD505/
PD600/PD604/PZ200/PZ300/
PZ500 シリーズ

本書の表記について

- 登録する親機の名称を、それぞれ下記のように表記しています。(すべての親機を総称して「親機」と表記している場合もあります)



- 本書に記載のイラストや画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。

付属品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

- ☐ 充電台 1台
- ☐ 電池パック 1個



お 願 い

- 電源プラグキャップおよび包装材料は、商品を取り出したあと適切に処理をしてください。

本機の機能と使いかたについて

本機で利用できる機能は、登録する親機によって異なります。

登録後のドアホン・電話機能の使いかたは、テレビドアホンの取扱説明書に記載された子機の機能説明をお読みください。(本書はご使用に必要な登録操作や準備までを記載しています)

VL-SVH705/SWH705シリーズに登録してご使用になるとき


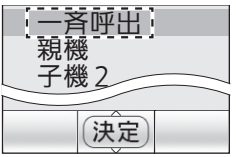


テレビドアホンの取扱説明書に記載された子機「VL-WD616」の機能説明をお読みください。

VL-SVD701/SWD701シリーズに登録してご使用になるとき



テレビドアホンの取扱説明書に記載された子機「VL-WD614」の機能説明をお読みください。

- 本機とは品番が異なりますが、利用できる機能や操作方法は、下記の相違点を除いて本機と同じです。

■ ドアホンの室内呼・通話転送の一斉呼出

| WD614 | 本機 |
|---|--|
|  <p>「一斉呼出」は、F2 を押す</p> |  <p>「一斉呼出」は、 で選んで  を押す</p> |

■ 電気錠・エアコンの状態表示

| WD614 | 本機 |
|--|--|
|  <p>「機器」の表示あり</p> |  <p>「機器」の表示なし</p> |

■ カメラの表示名

| WD614 | 本機 |
|-------|-----------|
| 「カメラ」 | 「センサーカメラ」 |

電話/ファクス機能の利用制限について

増設した電話/ファクス親機によって、利用できない機能があります。

| 増設可能な親機の品番(シリーズ) | 制限される子機の機能 | | |
|---|-------------|------|-----------|
| | 親機と子機間の内線通話 | 3者通話 | 親機への電話帳転送 |
| 電話機 (VE-) | | | |
| GD24 | ○ | ○ | × |
| GD35 GD55 GD60 GZ30 GZ50 | ○ | × | ○ |
| GD72 GDW54 | ○ | ○ | ○ |
| GDS02 GDW03 | × | △※1 | × |
| GE10 E10 | ○ | × | × |
| ファクス (KX-) | | | |
| PD102 PD604 | ○ | ○ | ○ |
| PD205 PD305 PD505 PD600 PZ200 PZ300 PZ500 | ○ | × | ○ |

※1 子機2台と外線での3者通話のみできます。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



危険

〈電池パックについて〉

液もれ・発熱・破裂を防ぐために



禁止

- 分解・改造しない
- 指定の電池パック以外は使用しない
- 付属の電池パックを、この機器以外に使用しない
- 火の中に捨てたり加熱しない
- 端子を金属などに接触させない
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない



- 専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する

事故を防ぐために



禁止

- 液もれしたとき、「液」に触れたり目に入れない
(皮膚や衣服に付いたり目に入ると、皮膚の障害や失明などの原因)
→ 皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。目に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。



警告

火災・感電などを防ぐために



禁止

- 分解・修理・改造しない
→ 修理は販売店へご相談ください。
- めれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
- 雷が鳴ったら、充電台・電源プラグに触れない
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
・ 傷つける、加工する、熱器具に近づける、コードに過度なストレスを加える(無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど)(傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因)
→ 修理は販売店にご相談ください。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない
(たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因)
- 機器内部に金属物を入れない
→ 金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。
- 機器(子機用充電台や電源コードを含む)に水をかけたり、ぬらしたりしない
→ めれた場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。
- 本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
(差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因)
→ 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



警告

火災・感電などを防ぐために



■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる

(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)

→ 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

■ 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く

(そのまま使用すると、火災や感電の原因)

→ 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■ 電源プラグを抜くときは、プラグ本体(金属でない部分)を持って抜く

(コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因)

事故などを防ぐために



禁止

■ 医療機器の近くでの設置や使用をしない※1

・手術室、集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室の略称)などには持ち込まない

■ 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない※1

(※1 本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因)



■ 心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す

(本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合あり)



注意

火災・感電などを防ぐために



禁止

■ 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない



禁止

事故・けが・財産の損害などを防ぐために

■ 不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

(落下による破損やけがの原因)

■ スピーカーに耳を近づけて使用しない

(急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こすおそれあり)

■ 子機用充電台にコインや指輪などの金属物を載せない

(金属物が熱くなり、やけどの原因)

■ 子機用充電台に磁気に弱いもの(キャッシュカード、通帳など)を近づけない

(子機用充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります)



■ 子機を壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

(落下による、破損やけがの原因)

→ 石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付けてください。

使用上のお願い

こんなところに設置しない

- 火気・熱器具の近く(変形や故障の原因)
- 直射日光の当たるところ・冷暖房機の近く(誤動作・変形・故障の原因)
- 温度変化が激しいところ(結露による誤動作の原因)
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン(インターホン機能付き)、ホームセキュリティ関連装置の近く(ノイズ発生の原因)
- CSデジタル放送受信機器(チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど)の近く(CSデジタル放送の画像が乱れる原因)

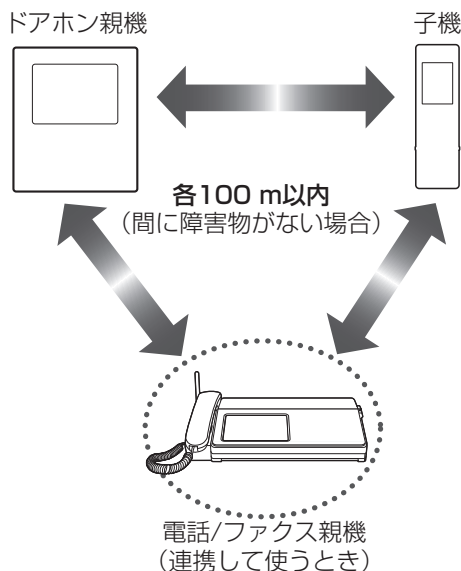
電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、各機器の設置場所の近くで抜きやすい場所にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

充電台は…

- AMラジオの近くに置かないでください。(AMラジオで雑音が聞こえる原因)
- テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くに置かないでください。(充電できないことがあります)

使用可能距離は…



● 子機での通話について

- デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては雑音が入る場合があります。

ドアホン親機・子機・電話/ファクス親機間の通信について

- 距離が離れていたり、100 m以内でも間に次のような障害物などがあると、電波が弱くなります。(子機では、ブツブツ音、通話の途切れ、映像の乱れや更新の遅れが起きたり、電波表示が圏外となって使えないことがあります)
 - 金属製のドアや雨戸
 - アルミはく入りの断熱材が入った壁
 - コンクリートやトタン製の壁
 - 複層ガラスの窓
 - 壁を何枚もへだてたところ
 - 各機器を、それぞれ別の階や家屋などで使うとき

電波について

- 本機は、1,895.616～1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です。

本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9-D

- J-DECTロゴは、DECT Forumの商標です。J-DECTのロゴはARIB STD-T101に準拠した1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。

同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- 本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ドアホン親機や電話/ファクス親機の電源プラグを抜いて、裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口」にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口」へお問い合わせください。

個人情報について

本機には、下記のような個人情報が記録されます。

- 本機の本体メモリー
 - お客様自身で登録した電話番号や氏名など、電話帳データ

これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

〈免責事項〉

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じて、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

〈本機の修理を依頼するとき〉

- 本機の電話帳データはメモを取るなどして保管ください。
- データの保管後、本機を初期化してください※¹。
 - ・初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます。
 - ・故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

- 本機を初期化してください※¹。
 - ・初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます。

※¹ 初期化のしかたは、ご使用のテレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

お手入れについて

柔らかい布でから拭きしてください。

- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞って拭いてください。

〈本体を拭くとき〉

誤操作防止のため、電池パックを抜いてください。

〈電源プラグや充電台を拭くとき〉

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

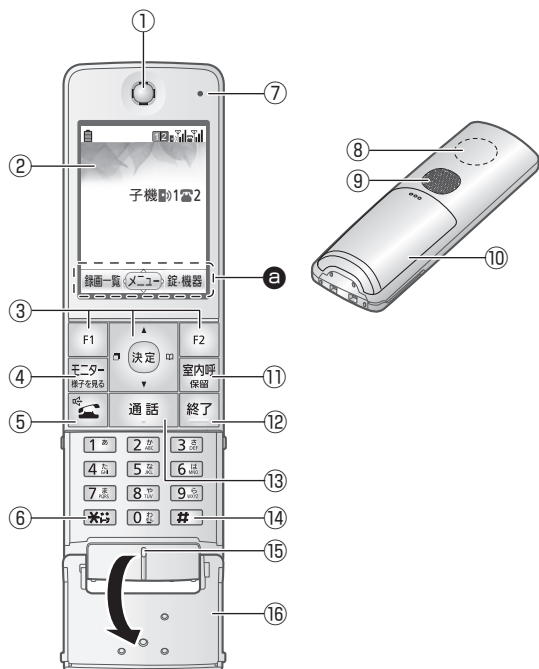
お 願 い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因になります)

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)

各部のなまえとはたらき



① 受話口※1

電話（外線／内線）の際、ここから相手の声が聞こえます。顔などでふさがないようにください。

② 液晶ディスプレイ

③ マルチファンクションキー

画面下部 **a** に表示された機能进行操作したり、画面上の項目を選択するときに使います。

● **a** には **F1**、**決定**、**F2** で操作できる機能が表示されます。

本書の表記例：**F1**（録画一覧）

決定（メニュー）

F2（錠・機器）

● **▲** に表示される **▲** は、**▲** で使えるキーの向きを表します。

● **▲** のその他の機能

▲：音量調整

▲：電話帳※1

▲：再ダイヤル※1

④ モニターボタン・ランプ（赤）

ドアホンやカメラ側の様子を確認できます。

⑤ 外線ボタン・ランプ（青）※1

電話をかけたり、スピーカーホン通話するときに使います。

⑥ スター（＊）ボタン ※1

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するときなどに使います。（トーン）

⑦ 充電ランプ

充電中に点灯します。

⑧ アンテナ部（内蔵）

使用中、手で覆わないでください。
（電波の状態が悪くなります）

⑨ スピーカー

ドアホン通話（室内通話を含む）の際、ここから相手の声が聞こえます。手でふさがないようにください。

⑩ 電池カバー

⑪ 室内呼・保留ボタン

- ・室内の相手を呼び出します。
（ドアホンの室内呼）
（電話内線）※1
- ・外線通話を保留します。※1

⑫ 終了ボタン

本書での表記：**終了**

⑬ 通話ボタン・ランプ

ランプは、ドアホンからの着信中や室内呼の着信中に点滅、通話中は点灯します。

本書での表記：**通話**

⑭ シャープ（＃）ボタン

⑮ マイク（送話口）

⑯ フリップ

※1 電話／ファクスに登録すると使えます。

子機での通話について

■ ドアホン通話や室内通話

相手の声はスピーカー（上記⑨）から聞こえます。
右のように子機を持って通話してください。



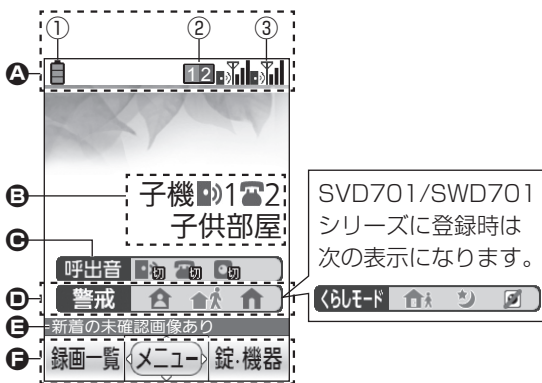
■ 電話（外線通話や内線通話）

相手の声は受話口（上記①）から聞こえます。
右のように子機の受話口を耳にあてて通話してください。

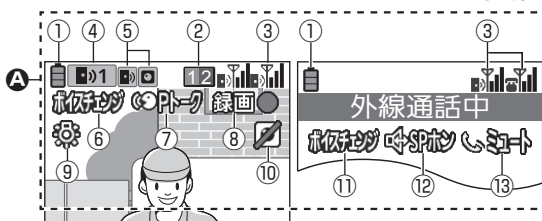


子機の画面について

■ トップ画面



■ 映像表示画面



▲現在の状態をアイコンなどで表示します。

| 番号 | 意味 |
|----|---|
| ① | 電池残量の目安 (P.11) |
| ② | 電気錠やエアコンなどの状態 〈SVH705/SWH705シリーズに登録時〉 12 : 数字が青点灯: 施錠中/ON : 数字が赤点灯: 解錠中/OFF 〈SVD701/SWD701シリーズに登録時〉 12 : 数字が緑点灯: 施錠中/ON : 数字が消灯 : 解錠中/OFF |
| ③ | : ドアホン親機からの電波状態 : 電話/ファクス親機からの電波状態※1 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>電波状態表示</p> <p>強い 弱い 圏外</p> <p>この範囲でご使用ください</p> </div> <p>● 電波が弱いときや圏外の場合は親機に近づけてください。</p> |
| ④ | 表示映像の撮影機器 (例) 1 : ドアホン 1 1 : センサーカメラ 1 〈SVH705/SWH705シリーズに登録時のみ〉 1 : ワイヤレスカメラ 1 ● 二世帯システム 利用時、他世帯の機器は 他1 他1 他1 のように表示されます。 |

| | |
|---|--|
| ⑤ | 別機器からの呼び出し (アイコンはピンク色で表示) : ドアホン 1～3のいずれか : センサーカメラ 1～4のいずれか 〈SVH705/SWH705シリーズに登録時のみ〉 : ワイヤレスカメラ 1～4のいずれか ● 二世帯システム 利用時は、他世帯の機器も自世帯と同じアイコン(上記)で表示されます。 |
| ⑥ | ドアホン通話のボイスチェンジ中 |
| ⑦ | プレストーク通話中 |
| ⑧ | 録画中 |
| ⑨ | ドアホンの照明が「ON」 |
| ⑩ | 〈SVD701/SWD701シリーズに登録時のみ〉カメラのセンサー検知休止中 |
| ⑪ | 外線通話のボイスチェンジ中※1 |
| ⑫ | スピーカーホン通話中※1 |
| ⑬ | : ミュート中※1 : 録音● : 外線通話の録音中※1 |

▲子機の番号や名前を表示します。

- ・テレビドアホンでの子機番号(例: 1)
- ・電話/ファクスでの子機番号(例: 2)※1
- ・「電話子機の名前」設定で登録した子機の名前(例: 子供部屋)※1

▲呼出音量が「切」のものを表示します。

- : ドアホンの呼出音量が「切」
- : 電話の呼出音量が「切」※1
- : カメラの呼出音量が「切」

▲〈SVH705/SWH705シリーズに登録時〉

警戒モードの種類と設定状態を表示します。
(現在のモードは青色で表示)

- : 「在宅」
- : 「留守」
- : 「解除」

〈SVD701/SWD701シリーズに登録時〉

くらしモードの設定状態に応じて表示します。

- : 「夜間」に設定しているとき
- : 「外出」に設定しているとき
- : カメラのセンサー検知休止中

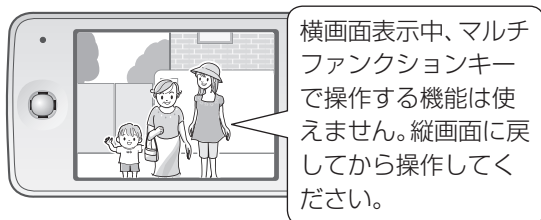
▲お知らせしたい内容、現在の状態説明、操作案内などを表示します。

▲マルチファンクションキー(**F1**、、**F2**)で操作できる機能などを表示します。

※1 電話/ファクスに登録時のみ表示されます。

子機の横画面表示について

映像表示中に子機を横向きにすると、画面が自動で回転します。縦画面より映像の表示範囲が広がってアイコンなども消えるので、映像全体が見やすくなります。

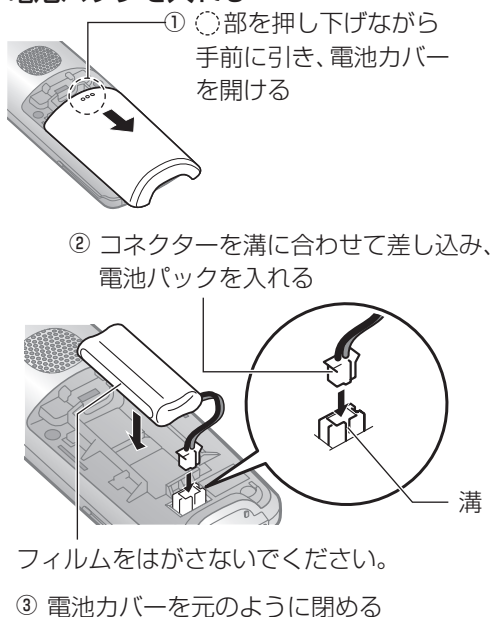


設置・充電する

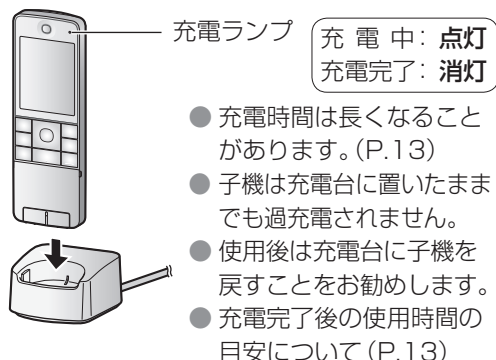
電池パックの取り付けと充電

本機を初めて使うときは、約15分間充電したあと、親機に登録(増設)してください。(P.12)
登録完了後、再度、充電台に置いて充電を完了させてください。

1 電池パックを入れる



2 電源コンセント(AC100 V)に接続した充電台に子機を置き、約10時間充電する



■ 電池残量の目安

| | | | |
|----|------|-----|-------|
| | | | (点減) |
| 多い | 中くらい | 少ない | 充電が必要 |

● お願い

- 1週間以上、子機を充電台から外したり、電源プラグを抜くときは、電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため電池パックを外してください。(次に使うときは充電してください)

電池パックの交換について

電池パックは消耗品です。約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示()が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

- 交換の際は、別売品「KX-FAN57」(P.13)をお使いください(仕様: ニッケル水素電池、DC 2.4 V、630 mAh)

- 古い電池パックはリサイクルに…



Ni-MH

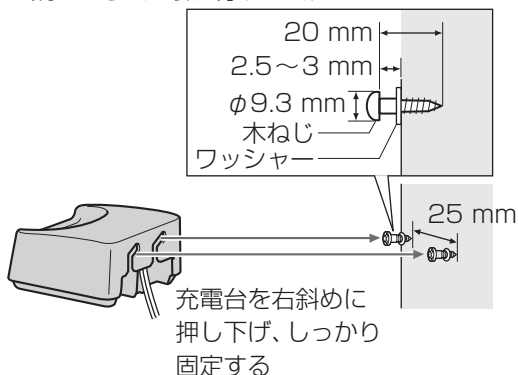
- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープをはるかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
 - ・製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
 - ・一般社団法人JBRC および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人JBRC のホームページ
<http://www.jbrc.com>

- リサイクル時のお願い
 - ・電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
 - ・外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
 - ・電池パックを分解しないでください。

子機を壁(柱)掛けするには

別売品の壁掛け用木ねじ・ワッシャー(P.13)を使うと壁掛けできます。壁掛け時の注意(P.5)をよくお読みのうえ、取り付けてください。



親機に登録する(増設)

登録操作は、本機および登録する親機の両方で行います。親機の操作は、ご使用の親機の取扱説明書をお読みください。

ドアホン親機に登録する

ドアホン親機に登録すると、子機のドアホン機能が使えるようになります。



ドアホン親機の操作

(例: VL-SVH705/SWH705シリーズ)

- 1 トップメニューの[設定/情報]→[設定を変更]→画面右下の[▼]→[接続機器の登録/減設]→[登録]→[子機]→登録する子機の名前→登録する子機番号をタッチする

- 子機の操作を促す表示が出ます。約2分以内に子機の操作をしてください。



子機の手操作

- 2 子機の状態に応じて下記の操作をする

- お買い上げ時の状態の場合
(画面に「増設してください」と表示)

(増設) を押す

- 電話/ファクスに登録済みの場合

- ① トップ画面で (メニュー) を押し、 で[設定]メニューを開く

- ② で[子機増設]を選び、 を押す

- 3 で[ドアホン]を選び、 を押す

- 4 (登録) を押す



ドアホン親機の操作

- 5 登録完了画面が出たら、表示内容(登録した子機番号や名前)を確認する

- 画面を終了するには、 を押してください。

電話/ファクス親機に登録する

電話/ファクス親機に登録すると、子機の電話機能が使えるようになります。

- 登録操作中は、電話/ファクスの電話機コードを抜いてください。



電話/ファクス親機の手操作

(例: KX-PD604)

- 1 [機能]→ を押す

- 2 [▼]/[▲]で登録する子機番号を選び、[決定]を押す

- 続けて、約2分以内に子機で下記の操作をしてください。



子機の手操作

- 3 子機の状態に応じて下記の操作をする

- お買い上げ時の状態の場合
(画面に「増設してください」と表示)

(増設) を押す

- ドアホン親機に登録済みの場合

- ① トップ画面で (メニュー) を押し、 で[設定]メニューを開く

- ② で[子機増設]を選び、 を押す

- 4 で[電話/ファクス]を選び、 を押す

- 5 (登録) を押す



お知らせ

- 電話/ファクス親機に「プロトコルエラー」が表示されたときや、子機に「登録失敗」が表示されたときは、電話/ファクス親機の【ストップ】を押し、手順1からやり直してください。
- 登録後の約3分間は、子機をドアホン親機や電話/ファクス親機に近づけても電波表示が圏外になることがあります。
(ドアホンと電話の両方の機能が使えるように準備をしているため、故障ではありません)

減設(登録解除)が必要なとき

減設(登録解除)は親機で行います。ご使用の親機の取扱説明書をお読みください。

仕様

■ 本体

| | |
|------------------------|--|
| 電 源 | 専用ニッケル水素電池 (品番: KX-FAN57) (DC 2.4 V) (630 mAh) |
| 外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行) | 約 170 × 52.5 × 25.5 (突起部除く) |
| 質 量 | 約 155 g (電池パック含む) |
| 使用環境条件 | 周囲温度: 0 °C ~ + 40 °C 湿度: 90 % 以下 |
| 画面表示 | 約 2.7 型 カラー液晶ディスプレイ |
| 無線通信方式 | 1.9 GHz TDMA-WB |
| 通話方式 (ドアホン通話) | 音声交互自動切替方式 |
| 使用時間※1 | ドアホン通話 (スピーカーホン): 約 1.5 時間※2 外線通話※3 (受話口での通話): 約 5 時間※4 待機時間: 約 100 時間 |
| 充電時間※5 | 約 10 時間※6 |
| 使用可能距離 | 約 100 m / 親機との見通し距離 |

- ※1 充電完了の状態で、使用環境温度が 20 °C のとき
- ※2 10 分間隔で約 2 分間通話をした場合の累積通話時間
- ※3 電話 / ファクス親機に増設時
- ※4 スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪いところで使う場合は、連続使用時間が短くなります。
- ※5 使用環境温度が 20 °C、電源電圧が AC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。
- ※6 親機に登録済みのとき

■ 充電台

| | |
|------------------------|---|
| 電 源 | AC100 V (50 Hz/60 Hz) |
| 消費電力 | 待機時間: 約 0.14 W 〔子機を充電台から外して いるとき〕 充電時: 約 0.6 W |
| 外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行) | 約 39 × 75 × 73 (突起部除く) |
| 質 量 | 約 150 g |
| 使用環境条件 | 周囲温度: 0 °C ~ + 40 °C 湿度: 90 % 以下 |

別売品

記載した情報は 2017 年 1 月現在のものです。内容は追加・変更になる場合があります。価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

| 品名 | 品番 |
|-------------------|----------|
| ワイヤレス子機 用電池パック | KX-FAN57 |
| 壁掛け用木ねじ・ ワッシャー | KX-AN162 |

- お買い上げの販売店にて、お取り寄せとなります。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト
「パナソニック ストア」でお買い求めいただける
ものもあります。詳しくは「パナソニック
ストア」のサイトをご覧ください。
<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックグループのショッピングサイト



ご相談の前に

- ① ご使用のテレビドアホンの取扱説明書の「困ったとき」をご確認ください。
- ② 裏表紙のパナソニック 総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

| | |
|-------|-------------|
| 製品名 | ワイヤレスモニター子機 |
| 品 番 | VL-WD616 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |

ご相談の際は、ご使用の機器（ドアホン親機/電話親機/ファクス親機）に表示されている品番もお伝えください。

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、電池パックは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、ワイヤレスモニター子機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンで相談窓口」「修理で相談窓口」にご相談ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

👤 お 願 い

- 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、「個人情報について」を必ずお読みください。(P.7)


別売品については
13ページをご覧ください。

- 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
- This product is designed for use in Japan. Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

| | |
|---|---|
| <p>使い方・お手入れなどのご相談</p> <p>ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口</p> <p>フリーダイヤル パナは キュウハチサン  0120-878-983 受付時間 9:00~20:00 (年中無休)</p> <p>■ 上記電話番号がご利用 いただけない場合 06-6907-1187</p> <p>■ FAX フリーダイヤル  0120-878-236</p> <p>Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)</p> | <p>修理に関するご相談</p> <p>修理ご相談窓口</p> <p>フリーダイヤル パナは イイヨ  0120-878-554</p> <p>■ 上記電話番号がご利用 いただけない場合 03-6633-6700</p> <p>■ FAX フリーダイヤル  0120-878-225</p> <p>便利な修理サービスサイト http://club.panasonic.jp/repair/</p>  |
|---|---|

- ・ ご相談の際は、本機およびご使用の機器（ドアホン親機/電話親機/ファクス親機）に表示されている品番もお伝えください。
- ・ 本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。
- ・ ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・ 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- ・ 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ ご相談におけるお客様の個人情報などのお取り扱いについてはP.14をお読みください。

| 愛情点検 | | 長年ご使用のワイヤレスモニター子機の点検を！ |
|---|--|---|
|  | <p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れても動かないことがある。 ● こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ● 電源プラグやコードが熱を持っている。 ● その他の異常や故障がある。 | <p>ご使用中止</p> <p>事故防止のため、 電源プラグを抜いて、 必ず販売店に点検を ご相談ください。</p> |

- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。
- 本機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2016



PNQX8055ZA